

---

# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価について

---

淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する  
主な意見と回答について（府民意見募集結果）

# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

## 【図書縦覧】

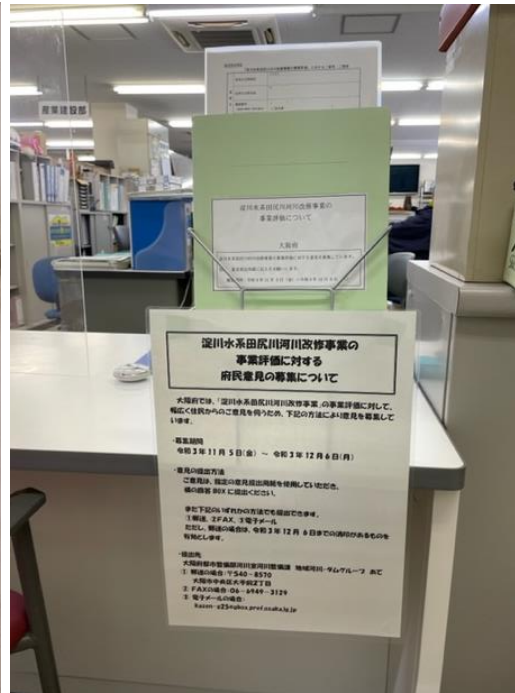
➤ 意見募集期間: 令和3年11月5日(金)から令和3年12月6日(月)まで

### 縦覧図書

- 第2回 河川整備審議会資料(R3.11.1)
  - ・河川改修事業の再々評価調書
  - ・淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価について



池田土木事務所



能勢町役場 地域整備課

### 縦覧場所

- 以下の4箇所
  - ・大阪府府政情報センター(大阪府庁本館5階)
  - ・大阪府都市整備部河川室(大阪府庁別館4階)
  - ・大阪府池田土木事務所
  - ・能勢町役場 地域整備課



# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

## 【幅広い意見募集】

- 意見募集期間: 令和3年11月5日(金)から令和3年12月6日(月)まで
- 府民の皆様から幅広くご意見を募集するため、ホームページ掲載に加え、「大阪府公式Twitter」からも意見募集の案内を広報。

## 【ホームページ掲載】

### 大阪府(河川室)

淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

大阪府では、建設事業の効率性及び実施過程の透明性の向上を図ることを目的として、建設事業の実施や継続の可否を判断する建設事業評価を実施しています。このうち、河川事業・ダム事業において一定の要件を満たす事前評価及び再評価にあたっては、学識経験者等で構成される「大阪府河川整備審議会」の意見を聴き、その意見を尊重して対応方針を決定します。同審議会においては、透明性の一層の向上のため、このたび、淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価について、府民の皆様のご意見を募集します。なお、ご意見については、下記要領に従い提出をお願いします。

対象事業名

淀川水系田尻川の河川改修事業について

#### 1. 募集対象項目

淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価

[淀川水系田尻川河川改修事業の再々評価調査 \[Wordファイル/55KB\]](#)

[淀川水系田尻川河川改修事業の再々評価調査 \[PDFファイル/403KB\]](#)

[淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価について \[PDFファイル/6.92MB\]](#)

#### 2. 募集期間

令和3年11月5日(金) 9時00分 から 令和3年12月6日(月) 24時00分  
(募集期間内に必着のこと。)

## 関係市(能勢町)

[組織から探す](#) > [地域整備課](#) > [土木建築担当](#) > [お知らせ](#)  
> 淀川水系田尻川改修の事業評価に対する府民意見募集について

### 淀川水系田尻川改修の事業評価に対する府民意見募集について

#### 【大阪府】淀川水系田尻川河川改修の事業評価に対する府民意見募集について

大阪府では、建設事業の効率性及び実施過程の透明性の向上を図ることを目的として、建設事業の実施や継続の可否を判断する建設事業評価を実施しています。

このたび、淀川水系田尻川河川改修の建設事業評価について、府民の皆様のご意見を募集しています。

ご意見の提出方法などの詳細な内容については、大阪府のホームページをご覧ください。

➔ [【大阪府】淀川水系田尻川河川改修の事業評価に対する府民意見募集について](#)

## 「大阪府公式Twitter」・「池田土木事務所のTwitter」からの意見募集の広報

### 「大阪府公式Twitter」

もずやん@大阪府広報担当副知事  
@osakaprefPR

能勢町を流れる田尻川と、岬町を流れる大川でも、安全な川にするための工事をしているで！どんな川にしたいか、みんなの貴重なご意見お待ちしております、やで！

○田尻川はこちら

[pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...](https://pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...)

○大川はこちら

[pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...](https://pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...)

#土木もずやん #インフラへの理解促進 #意見募集



### 「池田土木事務所のTwitter」

池田土木事務所 @ikedo\_road - 4分

池田土木事務所では能勢町を流れる田尻川の改修工事を実施しています。整備内容は専門家の意見を伺いながら進めているところです。現在、よりよい川づくりのため府民の皆様からのご意見を募集しています。

ご意見、ご提案の方法はこちらをご覧ください。

[pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...](https://pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/kei...)

#意見募集



いいね！ 87件 ※2021 12/7現在  
※大阪府公式Twitterへのコメントは1通  
(ただし、事業評価に関する意見は0通)

## 【住民への聞き取り】

- 試行的に、流域の地元自治会に対して本事業に関する聞き取りを実施し、1通(2件)のご意見をいただいた。

## 府民意見募集結果の概要

いただいたご意見の総数は、**6通**

項目	件数
1. 治水対策	3件
2. 環境整備	2件
3. 事業進捗の見込み	1件
4. その他	1件
【合計】	<b><u>7件</u></b> ※1

※1 意見書に複数意見が書かれたものをそれぞれ1件として算定

## 1. 治水対策に関するもの 1/3

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

いただいたご意見(3件)

①田尻川の河川改修については、河川下流から唐木橋までが計画されているようですが、上田尻区内の唐木橋～蹄橋間についても河川改修を実施して頂きたい。

大阪府や能勢町のハザードマップによると、上田尻区内から上流部は河川の破堤、溢水、浸水リスクが高くなっており、ここ数年の間にも河川の水が土堤を越し、農地に流れ込んだ後農業用水路に集まり、上田尻区民会館前で浸水が発生することが度々ありました。

原因は蹄橋付近で田尻川と天神川が合流することにあると思います。普段は水位の低い2つの河川ですが、山から出てきた雨水で一気に増水し、合流点でぶつかり合い流れが悪くなることで、かなり上流まで水位が上がり影響が及んでいます。蹄橋までの河川改修を行うことで上田尻区内はもとより上流の被害の軽減も期待できると思われます。

なお、唐木橋～蹄橋間については約30年前に河川改修が計画されていましたが、突然中止となり未だに放置されたままです。今は過去に計画されていた資料も残っていないかもしれませんが、切に再検討をお願いしたいと思います。

←[地元自治会からのご意見](#)

②上田尻区民会館前を通る道路(府道吉野下田尻線及び町道上田尻倉垣線)の冠水や、一部の住宅においては家屋の床下浸水が発生しております。

山に囲まれたこの地域に道路の迂回ルートは無く、住民の指定避難場所への移動経路も断たれます。冠水した道路前の消防格納庫からは車両の出動が出来ず、避難誘導にも影響が発生している状況です。また、最近では地元住民だけでなく府道吉野下田尻線を通る車両も増えており、この道路が通行できることが多くの方々の安心・安全に繋がっています。

←[地元自治会からのご意見](#)



# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

## 1. 治水対策に関するもの 2/3

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

いただいたご意見  
(3件)

③能勢町からは大阪府は、河川整備計画にある唐木橋までの区間を当面整備するとしている。地蔵橋周辺から上流の冠水と浸水等の対応について地元及び町と連携し対応している。今後も再三にわたり要望していくとのことでした。しかし、今回の計画は従前と同じ唐木橋までとなっています。事業効果の安心・安全の効果・確保を図るためには、唐木橋上流の地蔵橋の早期拡幅改修が不可欠です。主要道路や町道が浸水して避難所にも行けない。緊急車両が通行できない。救助が受けられないなど、何時になったら解消できるのか周辺住民の不安、影響は甚大です。現計画から延長を含めた検討が必要と考え申し出させていただきます。前向きな検討をいただきますようお願いいたします。

いただいたご意見に対する  
事業者の回答(案)

### 【当面の治水目標・河川改修について】→意見①②③

- 大阪府では、「人命を守ることを最優先とする」ことを基本理念に、今後20～30年程度で目指すべき当面の治水目標を河川毎に設定し、総合的な減災対策に取り組んでいます。
- 田尻川では、時間雨量65ミリ程度(概ね30年に一度)の降雨による洪水に対して人家への床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として、河川改修事業を実施しています。**この方針に基づき、治水安全上、改修の優先度がより高いと判断された「藤木橋上流～唐木橋」および「岡花橋上下流」の区間を整備の対象としています。**

## 1. 治水対策に関するもの 3/3

いただいたご意見に対する  
事業者の回答(案)

### 【未整備区間に対するソフト施策について】→意見①②③

- 大阪府では、想定最大規模降雨による浸水想定を作成・公表しており、これを踏まえ府民の皆様が河川防災情報を活用し、的確に避難行動を取れるよう、大阪府ではさまざまなソフト対策に取り組んでいます。
- 地元自治体と連携してワークショップ等を実施し、住民が災害時に適切に行動してもらうため、事前にとるべき行動を時系列に整理する「コミュニティ(地域)タイムライン※<sup>1</sup>(防災行動計画)」の作成支援を進めております※<sup>2</sup>。特に能勢町では、地区に即した避難行動を記載した地区版の洪水・土砂災害ハザードマップを作成するなど、自然災害への地域の防災意識の向上や活動への支援に努めています。
- また、ホームページ「大阪府河川カメラ※<sup>3</sup>」より、大阪府管理河川の主な地点における河川の増水状況などがリアルタイムで確認できるカメラ画像情報を提供しています。田尻川では、当刈橋地点等において河川カメラを設置しており、河川状況がホームページから確認できます。
- さらに、ホームページ「おおさか防災ネット※<sup>4</sup>」より、河川の氾濫や浸水に対して、流域関係市町のリスクや避難情報とともに、リアルタイムの雨量・水位情報等を提供しています。

※1: コミュニティ(地域)タイムライン: 自治会や小学校区など小さな区域を対象とし、住民や自主防災組織などの防災行動を記載し、主に市町村と地域や住民と一緒に作成する地域のタイムライン

※2: おおさかタイムライン防災プロジェクトHP

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/osakatimelineproject/index.html>

※3: 大阪府河川カメラHP

<http://www.osaka-pref-rivercam.info/>

※4: おおさか防災ネットHP

<http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>

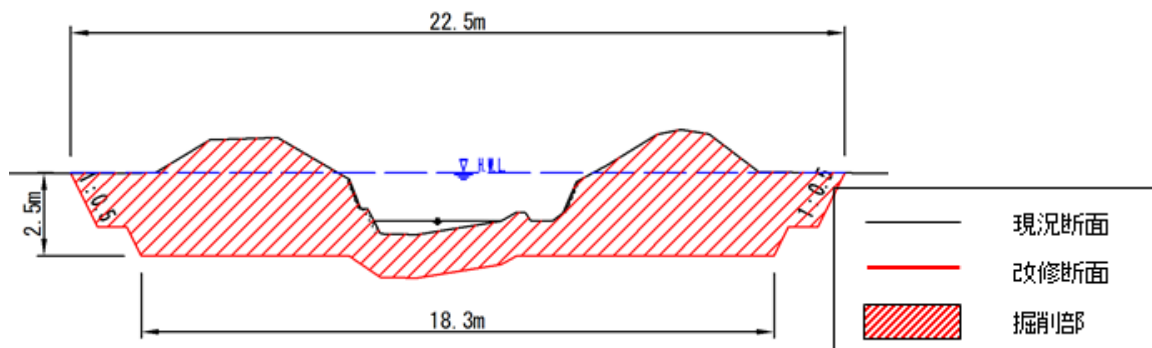
# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

## 【事業の実施区間と実施内容】

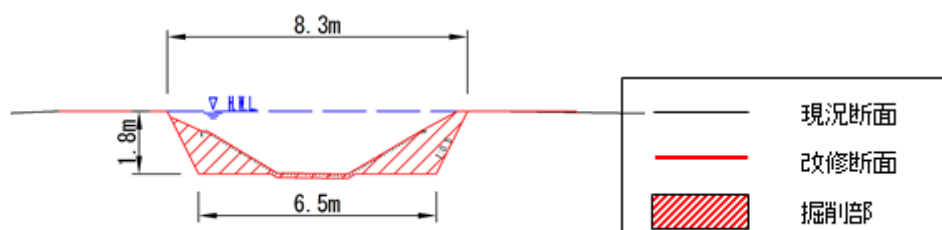
令和3年度第2回  
河川整備審議会  
資料より抜粋

### 淀川水系猪名川上流ブロック河川整備計画における主な事業内容

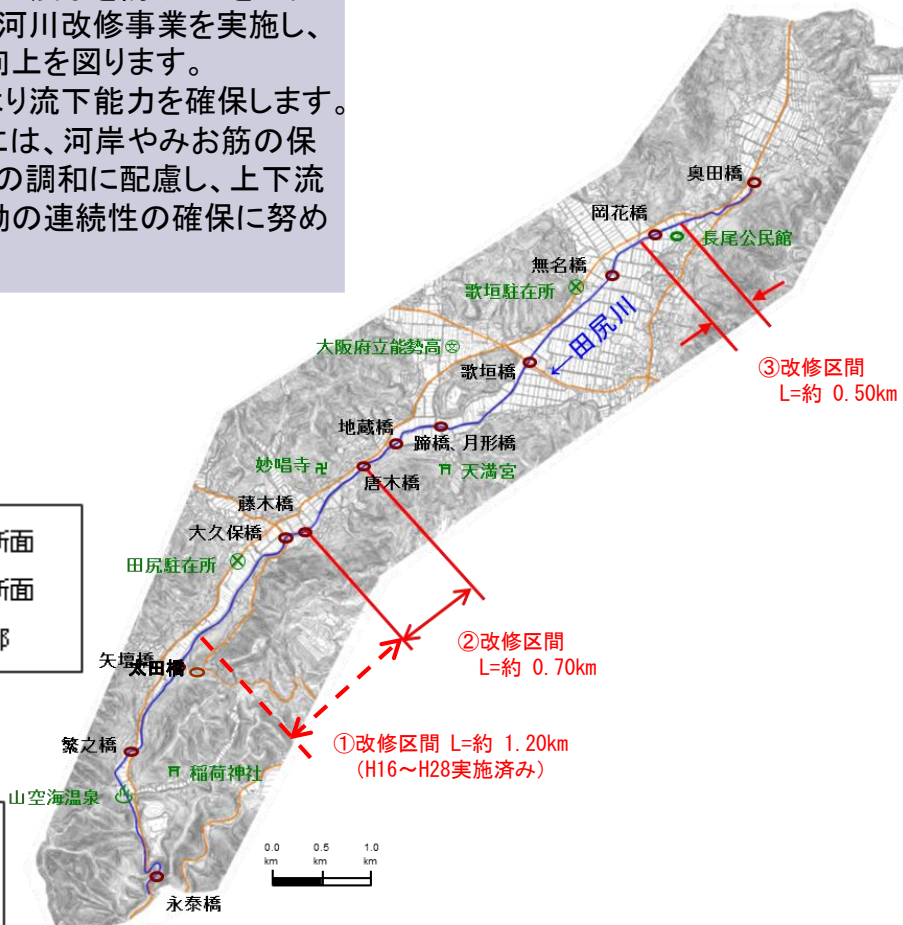
河川	整備対象区間	延長	整備内容
田尻川	①太田橋～藤木橋 (2.40km～3.60km)	約1.20km	田尻川は、時間雨量65ミリ程度の降雨による洪水で床上浸水を防ぐことを当面の治水目標とし河川改修事業を実施し、治水安全度の向上を図ります。河道拡幅等により流下能力を確保します。河道改修の際には、河岸やみお筋の保全、周辺環境との調和に配慮し、上下流の水生生物移動の連続性の確保に努めます。
	②藤木橋上流～唐木橋 (3.60km～4.30km)	約0.70km	
	③岡花橋付近 (7.00km～7.50km)	約0.50km	



整備断面例 (4.10km付近：改修区間②)



整備断面例 (7.20km付近：改修区間③)



整備対象区間平面図



## 【流域町との連携】

- 治水施設による対応には限界があることから、行政指導により開発行為に起因する流出増分の抑制も必要である。
- 能勢町では都市計画マスタープランを見直し「本町の大部分を占める市街化調整区域については、農業振興や集落環境の整備を図る「農業・集落ゾーン」とこのゾーンを取り巻く里山を中心に自然に活用を図る「自然活用ゾーン」に区分し、土地利用の規制・誘導を図る」とことと定め、また、市街化調整区域における地区計画のガイドラインでは「農用地域」や「集落地域」、「特別緑地保全地区」などを地区計画の対象区域に含めないなど、開発の抑制に努めている。
- 能勢町では、豊能地域3市2町による合同防災訓練の実施や自治防災組織の立ち上げ（令和2年度末に11団体）への助成、地区に即した避難行動を記載した地区版の洪水・土砂災害ハザードマップを作成するなど、自然災害への地域の防災意識の向上や活動への支援に努めている。
- また、地域の河川愛護思想の普及の一環として、能勢町エリアの河川においても地域や市民団体などが主体となり河川美化活動に取り組むアドプトリバープログラムへの支援を行っている。



河川愛護活動への支援

※アドプトリバー・プログラム：  
地元自治会や企業、市民グループ、学校などに河川の一定区間の清掃や美化活動などを継続的に実施していただき、河川愛護に対する啓発や、河川美化による地域環境の改善、不法破棄の防止などに役立てることをねらいとした取り組み。



地区版の洪水・土砂災害ハザードマップ

# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

令和3年度第2回  
河川整備審議会  
資料より抜粋

## 【河川防災情報の提供】

### 3) 大阪府などによる情報提供

- ▶ 大阪府では、河川の氾濫や浸水に対して、流域関係市町と連携し、府民が的確に避難行動を取れるよう河川カメラやリアルタイム雨量・水位情報を提供。
- ▶ 田尻川では、水位計のない上流区間においては、河川カメラを設置し、洪水時の流況監視を行っている。

緊急情報、避難指示、地震津波情報などを提供しています。

緊急情報  
20210904風水害の防災・危機管理警戒レベルが引き上げられました。(2021.09.04 7:50)  
20210904風水害の防災・危機管理警戒レベルが引き上げられました。(2021.09.04 10:18)  
20210903風水害の防災・危機管理 警戒レベルが引き上げられました。(2021.09.03 14:00)  
20210903風水害の防災・危機管理 警戒レベルが引き上げられました。(2021.09.03 19:58)

避難状況  
平成30年台風21号に係る避難状況等については、以下のサイトをご覧ください。  
[http://www.pref.osaka.lg.jp/shobohosa/20180928\\_1anf4k4.htm](http://www.pref.osaka.lg.jp/shobohosa/20180928_1anf4k4.htm)  
平成30年台風21号に係る避難状況等については、以下のサイトをご覧ください。  
[http://www.pref.osaka.lg.jp/shobohosa/20180903haf21\\_hqak.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/shobohosa/20180903haf21_hqak.html)  
平成30年大阪府を震源とする地震に係る避難状況等については、以下のサイトをご覧ください。  
[http://www.pref.osaka.lg.jp/shobohosa/osaka\\_jishin\\_jyaku.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/shobohosa/osaka_jishin_jyaku.html)

お知らせ  
おののけのために備えよう！防災週間です。(2021.08.26 11:00)  
新型コロナウイルス感染症の発生状況について(8月19日、20日)(2021.08.19 09:00)  
【防災対策会議2021】の開催について(8月26日、27日)(2021.08.10 09:00)

交通情報 道路情報 ツイート情報

鉄道運行情報  
現在の運行状況はこちら  
JR東海 近畿日本 阪急電車 近畿バス  
近畿電車 阪神電車 近畿バス  
近畿電車 水間鉄道 大阪モノレール  
近畿電車 京北高速鉄道 近畿電車  
大阪メトロ 近畿バス

河川のカラ画像  
高石太橋のカラ画像

防災情報メール  
下のQRコードを読み込んでメールを受信してください。

大阪府河川室  
大阪府河川カメラ  
Rivers in Osaka

防災情報  
避難情報  
災害警報・注意報  
台風情報

洪水予報の発表状況

防災関連ページへのリンク  
大阪防災ネット(大阪府危機管理室)  
川の防災情報 XRAIN(国土交通省)  
川の防災情報(国土交通省)  
洪水リスク表示図(大阪府河川室)

高石太橋 大阪市内 東部大阪 南河内 泉州 府下全  
国土交通省提供 観測所  
三北大阪カメラ設置箇所一覧  
会野川 女尾橋 安成川 太田橋 上の川 千里山東公園前  
豊能郡豊能町会野 茨木市西太田橋 吹田市千里山東2丁目

北大阪・田尻川 嵩丹橋  
現在 (1分前以上の自動更新されます)  
2021-07-05 16:30

防災情報・XRAINレーダ雨量情報  
雨量情報  
水位情報

近接水位計の情報を表示



## おおさか防災ネット

<http://www-cds.osaka-bousai.net/pref/index.html>

川の防災情報

雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で入手できます。  
<http://river.go.jp/>  
直接アクセスしてください



大阪府河川情報

身近な河川の水位や雨量の情報を携帯電話で入手できます。  
<http://www.osaka-bousai.net/pref/>  
直接アクセスしてください



防災情報メール

地域に発令された警報・注意報、避難勧告など、防災情報をメールで携帯にお知らせします。  
[touroku@osaka-bousai.net](mailto:touroku@osaka-bousai.net)



## 大阪府河川カメラ

<http://www.osaka-pref-rivercam.info/>

大阪府都市整備部河川室 河川防災情報  
<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/index.html>



## 2. 環境整備に関するもの

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

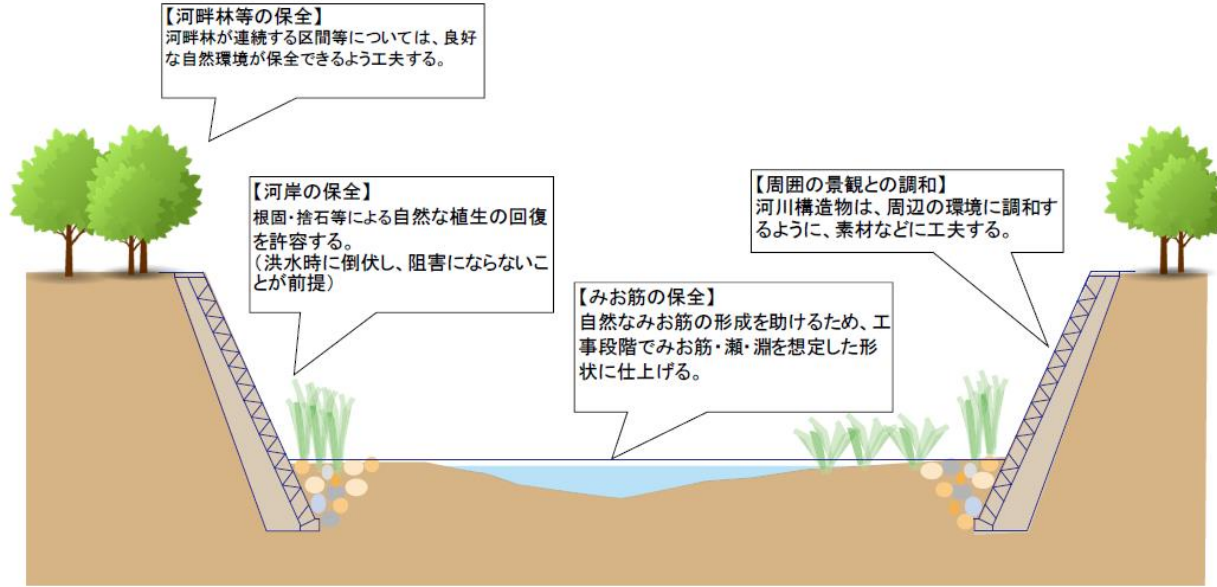
<p>いただいたご意見 (2件)</p>	<p>①田尻川の工事を進めているのはありがたいが、さらに<u>景観に配慮した工事</u>をお願いしたい。</p> <p>②高齢化、気候危機等により治水の必要性は高まり、生活の為の権利は、守らなければなりません。工事の必要性も理解出来ます。しかし、ダムを含む河川工事は、海岸浸食・砂浜消滅、高潮被害の原因で、その対策にまた何億円もの税金が使われます。<u>環境には配慮しているとはいえ、生態系は乱れ、風景は変わります</u>。コンクリートではなく蛇籠や間伐材を使った護岸工事、発生土を再利用した堤防、発生源を緩和する山の手入れなど<u>自然に配慮した防災</u>をしていけないのでしょうか。</p>
<p>事業者の回答(案) いただいたご意見に対する</p>	<p><b>【景観や環境への配慮について】→意見①②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 河川の整備では、流域の歴史・文化や自然環境に配慮し、生物の生息・生育・繁殖環境、景観等の保全に努めています。</li> <li>➤ 田尻川では、のどかな農村空間の広がる豊かな自然環境が形成されていることから、河川の自然環境の保全や親水機能などの維持に努めています。河道改修の際には、経済性や周辺環境との調和に配慮し、上下流の水生生物移動の連続性の確保に努め、横断方向については、工事完成後の河床において、自然に瀬や淵が再生するよう、現地自然石を河床材料として再利用するなどの工夫をしています。</li> <li>➤ なお、山崩れや土石流が発生する危険性のある地区については、農林部局において森林環境税を活用した対策を実施しています。</li> <li>➤ 今後の事業区間においても、引き続き、新技術の活用や地域住民・専門家の意見も取り入れつつ、景観や環境に配慮した整備を進めていきます。また、整備後の適切な維持管理にも努めていきます。</li> </ul>

# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

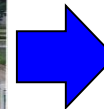
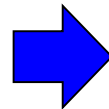
## 【自然環境等への影響とその対策】

令和3年度第2回  
河川整備審議会  
資料より抜粋

- 河道改修の際には、周辺環境との調和に配慮し、上下流の水生生物移動の連続性の確保に努めている。
- 横断方向については、工事完成後の河床において、自然に瀬や淵が再生するよう、現地自然石を河床材料として再利用するなどの工夫を施している。



多自然川づくりイメージ図



瀬と淵の形成、植生回復を考慮した整備

## 3. 事業進捗の見込みに関するもの

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

<p>いただいたご意見(1件)</p>	<p>①平成30年9月8日未明の短時間雨量100mmにより歌垣橋付近(田尻川上流)で今年4回目の土砂の始末をします。河川の水が堤防を越え圃場に流れ込み、水が引いた後の土砂の様子が、フェイスブックにアップされていました。災害で仕方ないとはいえ、直しても直しても、被害がいつまで続くのか、むなしい、悲しい、辛いとの思いが伝えられていました。収穫を前にして土砂の後始末の辛い思いが胸に重く伝わってきました。</p> <p>これらの地域では、<u>田尻川河川の拡幅整備計画を早期に進められるよう</u>、能勢町に再三にわたり強く要望をされています。</p>
<p>事業者の回答(案)</p>	<p><b>【早期完成に向けた整備について】→意見①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 田尻川では、時間雨量65ミリ程度の降雨による洪水に対して床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川改修事業を実施しています。</li> <li>➤ 太田橋～藤木橋区間と中田橋(町道橋)が完成しており、令和3年度末までに清水橋下流までL=350mが完成します。</li> <li>➤ 淀川水系猪名川上流ブロック河川整備計画(変更)(H30.7)及び、大阪府都市整備中期計画(R3.3)に位置付けて事業を進めており、令和2年度末で、事業の進捗率は68%です。今後も、大阪府の限られた予算の中においても早期に当面の治水目標が達成できるよう、新技術の活用によりコスト縮減を図るなど、事業の進捗に努めます。</li> </ul>



# 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価に対する府民意見募集について

## 【事業の進捗状況】

令和3年度第2回  
河川整備審議会  
資料より抜粋

- 令和2年度に中田橋(町道橋)が完成。
- 令和3年度末までに清水橋下流までL=350mが完成。



中田橋改築前



中田橋改築後



## 4. その他

※下線部:ご意見の中でキーワードとなる表現を事務局にて抽出

<p>いただいたご意見 (1件)</p>	<p>①評価調書について1つ1つの項目はありますが、<u>全体的評価</u>が書かれていないようなので、全体的評価を書いて欲しい。B/Cを使った評価についてももう少しわかりやすく、どういう評価になっているのかを<u>府民が納得・理解できるように表示</u>して欲しい。説明して欲しい。</p>
<p>事業者の回答(案) いただいたご意見に対する</p>	<p><b>【事業評価の資料について】→意見①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 今回の田尻川の事業再々評価においては、「大阪府建設事業実施要綱」に従い事業継続の妥当性に関する対応方針(案)について、外部評価者からなる大阪府河川整備審議会にて、ご審議いただいています。</li> <li>➤ 今後も、河川整備に係る建設事業評価について、大阪府HP等を通じて広く皆様へご理解いただけるよう、他事業の事例も参考に、資料作成や周知について工夫していきます。</li> </ul>

## 対応方針(案)

### 事業の必要性等

- 現時点で再度、田尻川の費用対効果を算出したところ、B/Cは2.4であり、事業実施の妥当性を有する投資効果が確認できる。
- また、高齢化の進展並びに気候変動など新たに社会情勢が変化する中においても、自然災害に対する安全・安心の確保に向けた事業の必要性が高まっていること、地域からも治水事業の進捗を望まれていることから、本事業の必要性に変わりはない。

### 事業の進捗の見込み

- 淀川水系猪名川上流ブロック河川整備計画（変更）（H30.7）及び、大阪府都市整備中期計画（R3.3）に位置付けて事業を進めており、令和2年度末で、事業の進捗率は68%である。これまでも、河道改修を推進し、治水安全度の向上に努めるなど、着実に成果を上げており、早期完成を目指し、引き続き事業を継続することが妥当である。

### コスト縮減や代替案等の可能性

- 河川整備計画に基づく整備を予定しているが、現場発生材によるみお筋の整備への活用等による更なるコスト縮減やより効率的な対策等について引き続き検討を行う。



事業の継続

- ・ 令和3年度 第3回 大阪府河川整備審議会【資料4-2 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

## 対照表

修正箇所	修正前	修正後
5ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 大阪府では、「人命を守ることを最優先とする」ことを基本理念に、今後20～30年程度で目指すべき当面の治水目標を河川毎に設定し、総合的な減災対策に取り組んでいます。</li> <li>➤ 田尻川では、時間雨量65ミリ程度(概ね30年に一度)の降雨による洪水に対して人家への床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として、<u>藤木橋上流～唐木橋、岡花橋上下流の河川改修事業を実施しています。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 大阪府では、「人命を守ることを最優先とする」ことを基本理念に、今後20～30年程度で目指すべき当面の治水目標を河川毎に設定し、総合的な減災対策に取り組んでいます。</li> <li>➤ 田尻川では、時間雨量65ミリ程度(概ね30年に一度)の降雨による洪水に対して人家への床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として、<u>この方針に基づき、治水安全上、改修の優先度がより高いと判断された「藤木橋上流～唐木橋」および「岡花橋上下流」の区間を整備の対象としています。</u></li> </ul>



・ 令和3年度 第3回 大阪府河川整備審議会【資料4-2 淀川水系田尻川河川改修事業の事業評価について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

## 対照表

修正箇所	修正前	修正後
6ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 地元自治体と連携してワークショップ等を実施し、住民が災害時に適切に行動してもらうため、事前にとるべき行動を時系列に整理する「コミュニティ(地域)タイムライン※1」の作成支援を進めております。特に能勢町では、地区に即した避難行動を記載した地区版の洪水・土砂災害ハザードマップを作成するなど、自然災害への地域の防災意識の向上や活動への支援に努めています。</li> <li>➤ また、ホームページ「大阪府河川カメラ※2」より、大阪府管理河川の主な地点における河川の増水状況などがリアルタイムで確認できるカメラ画像情報を提供しています。田尻川では、当刈橋地点等において河川カメラを設置しており、河川状況がホームページから確認できます。</li> <li>➤ さらに、ホームページ「おおさか防災ネット※3」より、河川の氾濫や浸水に対して、流域関係市町のリスクや避難情報とともに、リアルタイムの雨量・水位情報等を提供しています。</li> </ul> <p>※1:コミュニティ(地域)タイムライン:自治会や小学校区など小さな区域を対象とし、住民や自主防災組織などの防災行動を記載し、主に市町村と地域や住民と一緒に作成する地域のタイムライン</p> <p>※2:大阪府河川カメラHP  <a href="http://www.osaka-pref-rivercam.info/">http://www.osaka-pref-rivercam.info/</a></p> <p>※3:おおさか防災ネットHP  <a href="http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html">http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html</a></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 地元自治体と連携してワークショップ等を実施し、住民が災害時に適切に行動してもらうため、事前にとるべき行動を時系列に整理する「コミュニティ(地域)タイムライン※1(防災行動計画)」の作成支援を進めております※2。特に能勢町では、地区に即した避難行動を記載した地区版の洪水・土砂災害ハザードマップを作成するなど、自然災害への地域の防災意識の向上や活動への支援に努めています。</li> <li>➤ また、ホームページ「大阪府河川カメラ※3」より、大阪府管理河川の主な地点における河川の増水状況などがリアルタイムで確認できるカメラ画像情報を提供しています。田尻川では、当刈橋地点等において河川カメラを設置しており、河川状況がホームページから確認できます。</li> <li>➤ さらに、ホームページ「おおさか防災ネット※4」より、河川の氾濫や浸水に対して、流域関係市町のリスクや避難情報とともに、リアルタイムの雨量・水位情報等を提供しています。</li> </ul> <p>※1:コミュニティ(地域)タイムライン:自治会や小学校区など小さな区域を対象とし、住民や自主防災組織などの防災行動を記載し、主に市町村と地域や住民と一緒に作成する地域のタイムライン</p> <p>※2:おおさかタイムライン防災プロジェクトHP  <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/osakatimelineproject/index.html">https://www.pref.osaka.lg.jp/kasenseibi/osakatimelineproject/index.html</a></p> <p>※3:大阪府河川カメラHP  <a href="http://www.osaka-pref-rivercam.info/">http://www.osaka-pref-rivercam.info/</a></p> <p>※4:おおさか防災ネットHP  <a href="http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html">http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html</a></p>